

2022年9月1日  
越前たけふ農業協同組合

## お客さま本位の業務運営に関する取組方針

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

越前たけふ農業協同組合（以下「当組合」といいます。）は、地域の皆様方の目線に立った、地域密着型のJ Aを目指すとの経営理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

### 1. お客さまへの最適な商品提供

(1) お客さまに提供する金融商品は、農林中央金庫において選定された「J Aバンクセレクトファンド」の中から、当組合が適切性を審査したうえで選定します。

当組合は金融商品の組成に携わっておらず、選定にあたっては、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるか審査を行います。

なお、J Aバンクセレクトファンドは、農林中央金庫において主に以下①～⑤の基準をもとに選定しており、選定にあたっては外部有識者の知見も踏まえ検討し、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っています。

①長期投資 将来の備えに向けて、「長期投資」を前提とした投資信託であること（いわゆるテーマ型ファンドではないこと）

②手数料 手数料が良心的な水準であること

③運用実績 過去の運用実績が相対的に良好であること

④将来性 これから将来に向けて資産を築いていく資産形成層に向けては、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと

⑤運用体制 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

## 2. お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) 金融商品のご提案時には、資産運用ガイダンス等各種資料を活用し、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、リアルタイムな情報の提供を行い、お客さまにあった商品をご提案します。  
また、ご高齢のお客さまとのお取引の際には、役席者同席のもと厳格な適合性判定を実施します。

【原則 2 本文および (注)、原則 5 本文および (注 1~5)、原則 6 本文および (注 1、2、4、5)】

- (2) お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について、各種資料を活用して分かりやすくご説明するとともに、お客さまと対話することで、ニーズにあった商品をご提案します。  
ご投資後も、必要な情報を月間マーケットレター等により継続のご提供し、アフターフォローに努めます。

【原則 4、原則 5 本文および (注 1~5)、原則 6 本文および (注 1、2、4、5)】

- (3) お客さまにご負担いただく手数料について、JAセレクトファンドマップ等を活用して、お客さまの投資判断に資するよう、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

【原則 4、原則 5 本文および (注 1~5)、原則 6 本文および (注 1、2、4、5)】

## 3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。  
金融商品の販売・推奨における利益相反が生じやすい場面において、重要情報シート等により利益相反が生じる可能性等を具体的にお客様へご説明します。

【原則 3 本文および (注)】

## 4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- (1) 研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うとともに、お客様に信頼される人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

【原則 2 本文および (注)、原則 6 (注 5)、原則 7 本文および (注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2021年1月改訂）との対応を示しています。

附則

- 1.この方針は、2019年10月1日から実施する。
- 2.この方針の変更は、2022年9月1日から施行する。

以上